

(公社)日本家庭園芸普及協会と(公財)都市緑化機構が、全国都市緑化フェアにおける連携と協力に関する包括協定を締結

(公社)日本家庭園芸普及協会（東京都中央区日本橋小伝馬町 17-12 会長 羽田光一）と（公財）都市緑化機構（東京都千代田区神田神保町 3-2-4 会長 矢野龍）は、毎年、都市緑化機構が全国の地方公共団体と共催で開催する「全国都市緑化フェア※1」において、同フェアにおける都市緑化や家庭園芸の普及啓発に関わる事業について、相互に協力して取り組むことを目的とした包括協定を去る8月1日付で結びました。

本協定の締結は、国内最大規模の都市の緑の普及啓発イベントである緑化フェアにおいて、これまで日本家庭園芸普及協会が取り組んできた家庭園芸に関する講習会や講演会、また、新しい種まき手法として同協会が推進を図っている「たねダンゴ」づくりのワークショップ等の企画・運営に関わることで、より多くの市民や子供達に緑化フェアを訪れ楽しんでいただくことを期待したものです。また、同協会が認定する資格制度で、現在、全国で約 11,000 人が活躍する「グリーンアドバイザー※2」が園芸指導や園芸セミナー講師として参加・協力することで、緑化フェアの内容の充実、質の向上を図るとともに、グリーンアドバイザーの認知度の向上と、その試験受験者の増加も視野に入れています。

日本家庭園芸普及協会は当契約の締結に先立ち、昨年開催された第 33 回よこはまフェア、また現在開催されている第 34 回はちおうじフェアにおいて、各所で「たねダンゴ」づくりのイベントを試験的に実施しています。植栽の現場ではグリーンアドバイザーが指導にあたり、市民ボランティア参加による「たねダンゴ」を使った花壇やプランター植栽が会場を飾っています。



よこはまフェア会場 象の鼻パークを飾った「たねダンゴ」花壇



八王子市小田野中央公園で小学生に「たねダンゴ」を教えるグリーンアドバイザー

※1：全国都市緑化フェアは、都市緑化意識の高揚や都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的として、昭和 58 年度から毎年度、開催地の地方公共団体と都市緑化機構の主催で開催されています。第 35 回目となる来年度は、山口県において「山口ゆめ花博」が平成 30 年 9 月 14 日（金）～11 月 4 日（日）で、続いて長野県で「信州花フェスタ 2019」が平成 31 年 4 月 25 日（木）から 6 月 16 日（日）まで開催される予定です。

※2：グリーンアドバイザー（GA）とは、公益社団法人 日本家庭園芸普及協会によって家庭園芸の指導者に授与される称号です。園芸に関する幅広い知識や技術を有し、家庭園芸の普及に貢献することのできる人達を対象に講習と試験を行って認定される制度で、平成 4 年の創設以来、現在全国で約 11,000 人の GA が園芸相談、園芸セミナーの現場や園芸関連の小売業・製造業などで幅広く活躍しています。

問合せ先



公益社団法人 日本家庭園芸普及協会 事務局 金子

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 17 番 12 号 堀ビル 3-6F

TEL:03-3249-0681 FAX:03-3249-0683 Email : kaneko@kateiengei.or.jp

<http://www.kateiengei.or.jp/>